

「なとり共創ラボ」の運営を開始します

1. 「なとり共創ラボ」の概要

令和5年3月に策定した「名取市地域DX推進ロードマップ（地域版）」に基づき、市民、学校、企業、行政などの地域の関係者による複数のワーキンググループをつくり、多様化する市民ニーズの拾い上げから複雑化する地域課題の発掘、社会実装可能な解決手段の提案までを行う「なとり共創ラボ」を運営します。（運営委託：㈱NTT データ経営研究所）

目指す姿

①持続可能な発展の促進

地域の持続可能な発展を促進し、経済的、社会的、環境的な側面を考慮に入れながら、地域の未来に向けた取組を共同で構築し、実践します。

②地域コミュニティの形成

地域の関係者が協力し、協働できる関係を築きながら、地域の結束力や共同体意識を高めます。

③イノベーションの促進

新しいアイデアやイノベーションを創出するため、異なるバックグラウンドを持つ人々が集まり、新たな視点に基づく革新的な解決策を創造します。

④地域課題の解決

地域のさまざまな問題に対処するための場として、市民、学校、企業、行政など様々な地域の関係者が集まり、協力して問題を解決します。

9月以降のラボ活動に向けて、今後一般参加者の募集受付を開始します。

活動内容

テーマごとに4～8人程度のプロジェクトチームを立ち上げ、議論やフィールドワークなど全8回程度の活動を行う。（課題仮説の検討、課題調査のフィールドワーク、解決策のアイデア出し、実装方法の検討 等）

ラボの活動内容については、成果報告会を開催する予定です。

2. プレイベントの開催について

日時：令和6年8月2日（金）14：00～16：00

場所：仙台高等専門学校 名取キャンパス

内容：主に仙台高専の学生を中心として、課題解決の検討を体験するワークショップとして開催します。